

「どこでもセキュリティ」利用規約

第1条 (はじめに)

1. 本利用規約は、株式会社ジーアングル（以下「当社」といいます。）が提供する Pepper のアプリケーション「どこでもセキュリティ」（以下「本アプリ」といいます。）について、当社と本アプリの利用者（以下「利用者」といいます。）の利用条件、規則及びルールを定めるものです。
2. 本アプリの利用者は本アプリの利用を開始した時点で、本利用規約の全てに同意したものとみなされ、本利用規約に法的に拘束されます。

第2条 (本アプリの利用許諾)

利用者がロボアプリマーケット for Biz において本アプリの利用のための購入手続きを経て、本アプリの利用を開始した時点で、当社と利用者との間に、本アプリの利用許諾契約（以下「本契約」といいます。）が締結されたものとして、当社は利用者に対して、本アプリの非独占的な利用を許諾します。

第3条 (本アプリの変更等禁止)

利用者は本アプリを複製並びに解析、改変、翻案、加工及びリバースエンジニアその他の変更をしてはならないものとします。

第4条 (本アプリ利用の停止)

1. 次の各号に掲げる場合において、当社は、本アプリの利用の全部又は一部を停止することができるものとします。
 - (1) 本アプリの提供に関する設備及びシステム等の保守又は点検等を行う場合
 - (2) 火災、地震、停電、天災等の緊急事態によって本アプリの提供の継続が困難な場合
 - (3) 法令等に基づく措置により本アプリを提供することができない場合
 - (4) その他当社がやむを得ないと認めた場合
2. 前項の規定により、本アプリの利用を停止するにあたり、当社が本アプリの利用を停止することについてやむを得ない事由があると認める場合、当社は、利用者に対し、事前に通知することなく、本アプリの利用を停止することができるものとする。

第5条 (本契約の解除)

利用者について次の各号に掲げる事由が認められる場合には、当社は、本契約を解除することができるものとします。

- (1) 本利用規約に違反した場合
- (2) 法令に違反した場合
- (3) 本アプリを不正に使用し又は第三者に使用させた場合
- (4) 差押え、仮差押え、仮処分、強制執行、破産、民事再生、会社更生、特別清算の申立てがなされた場合
- (5) 破産、民事再生、会社更生、特別清算の申立てをした場合
- (6) 反社会勢力若しくは反社会的活動を行う団体に所属し、又はこれらと密接な関係が認められる場合

第6条 (権利帰属)

当社は利用者に対し、本アプリの利用権のみを許諾するものとし、本アプリ及びその一切の派生物に関する所有権、著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）を含む知的財産権その他一切の権利は当社に帰属します。

第7条 (注意事項)

利用者は次の各号に規定する本アプリの注意事項に同意するものとし、当社は各注意事項に関して生じた一切の責任を負わないものとします。

- (1) 本アプリは室内における人間及びドア等の動き並びに窓の開閉音及び会話音等を認識しセキュリティ動作を行います。が、全ての動き及び音を認識できるものではありません。
- (2) 本アプリは室内における動き及び音を認識した場合、現場の状況を撮影しますが、全ての異常に対応できるものではなく、異常事態が発生したにもかかわらず、Pepperのセンサーが検知できない場合もあります。
- (3) 本アプリ及び本アプリが提供するサービスは、Pepper本体の設置場所からの移動を伴うものではありません。

第8条 (当社の責任範囲)

1. 当社は、本アプリの確実性、正確性、安全性、有用性及び特定目的への適合性のいずれについても保証するものではありません。
2. 当社は、本アプリにおけるサービスの確実な提供、アクセス結果、セキュリティなど本アプリの品質についても、一切保証しておりません。利用者は、それぞれの利用環境に応じて、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を講じてください。
3. 当社は、画像の撮影並びに撮影された画像の完全性を保証しておりません。撮影の失敗並びに画像が破損した場合も、当社は一切責任を負いません。
4. 利用者が本アプリを利用するにあたっては、当社は、利用者が有害なプログラム等によって損害を受けないことを保証しません。

5. 利用者が本アプリを利用するにあたり使用する機器及びその他のソフトウェアについては、当社はその動作に関する保証をしません。
6. 利用者が本アプリを利用するにあたり発生する通信費用及び設備費用については、当社は、それらの費用を負担しないものとします。
7. 本アプリの中断等によって利用者に損害が発生したとしても、当社は、その損害の責任を負わないものとします。
8. 本アプリを利用できなかったことにより利用者に損害が発生したとしても、当社は、その損害の責任を負わないものとします。
9. その他本アプリを利用するにあたり利用者又は第三者に損害が発生した場合には、当社は、その損害の責任を負わないものとします。ただし、当社の故意又は重過失により、その損害が発生した場合はこの限りではないものとします。

第9条 (本アプリの変更)

1. 当社は、事前の告知なく、いつでも本アプリの内容を変更することができるものとします。
2. 前項の規定により本アプリの内容を変更した場合、その変更によって利用者に損害が発生したときは、当社は、その損害の責任を負わないものとします。

第10条 (法令等の遵守)

利用者は、法令又は公序良俗に反する行為及び当社の名誉又は声望を毀損するおそれのある行為を行ってはならないものとします。

第11条 (権利義務の譲渡禁止)

利用者は、本契約及び本利用規約により生じた契約上の地位を移転し、本契約及び本利用規約により生じた自己の権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は第三者の担保に供してはならないものとします。

第12条 (利用規約の変更)

1. 当社は、あらかじめ利用者に対し通知することなく、本利用規約を変更することができるものとします。
2. 前項における本利用規約の変更をした場合、その後利用者が本サービスを利用したときには、利用者は、本利用規約の変更に同意したものとみなします。

第13条 (一部無効とされた場合の本利用規約の効力)

本利用規約の規定の一部が法令に基づいて無効と判断された場合には、当該無効とされた規定は、その限りにおいて、当該利用者との間では適用されないものとします。ただし、この場合

でも、本利用規約の他の規定の効力には影響を及ぼさないものとします。

第14条 (見出しの法的拘束力)

本利用規約における各条項の見出しや項目名は、参照の便宜を図るために付されているに過ぎず、本利用規約の一部を構成するものではなく、また、本利用規約の解釈のために利用され、又は、参照されるものではありません。

第15条 (協議解決)

当社及び利用者は、本利用規約の各条項を誠実に履行し、本利用規約に定めのない事項又は本利用規約の各条項の解釈若しくは履行に疑義が生じたときは、信義誠実の原則に基づき協議を行い、その解決を図るものとする。

第16条 (準拠法及び管轄裁判所)

1. 本利用規約の成立、効力発生又はその解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 利用者と当社との間で生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄とします。